

No. 982

並んで待って30秒

—パンダ初公開—

本籍、中国は北西部山岳地帯の竹林通称、オオパンダ。日中国交回復を記念して、日本にやってまいりました。以後よろしくお願ひします、とカンカン、ランラン2頭のパンダ。

初公開の11月5日、日曜日。世界の人気者パンダを一目見ようと、徹夜組を含めて、午前9時の開門前には、3,000人が長い行列をつくった。職員に誘導されてパンダの仮住まいの通りに群がる人間さま。ようやく見れたと思ったら「あとがつかえておりますから、止まらないで歩きながらごらん下さい」とせかされる。後方には、「お待ち下さい」のプラカードに誘導されて待つ人多勢。「まだかいな」と身をのりだして、前の行列を見るおばあちゃん。「ランランちゃんは11時30分から1時間、カンカンちゃんは12時30分から1時間休けいします」。人気者はつらいよ、と2頭のパンダ。この日だけでパンダをみようと思った人は約18,000人。時ならぬ多勢の押しよせた人間さまの眼についにダウン。

パンダは午後3時半で予定より30分早く店じまい。孤独の好きなパンダには気の毒な一日でした。

衝 撃 ！ 11.6

11月6日、午前1時7分頃福井県敦賀—南今庄間の北陸トンネルで、大阪発青森行、下り急行「きたくに」の食堂車付近から出火、同列車はトンネル内で立往生、煙に包まれた。

列車には約800人の乗客が乗っていたが、煙のため救出作業は困難をきわめた。乗客のうち約200人は自力で脱出したが、この事故で29人が死亡、600人を越える乗客が負傷した。

この暗いニュースが日本中に流れいる時更にショッキングなニュースが起きた。

乗客121人を乗せて東京から福岡へ向った日航351便のボーイング727が浜松上空でピストルを持った男に乗り取られた。犯人は身代金200万ドルと代替機DC8を用意しキューバに向えと要求。

これに対し、日航と警察当局は乗客の釈放を求め、乗っ取り機はひとまず、羽田空港に着陸した。

14時45分、犯人は乗客を釈放し、同16時4分ボーイング機から両手をしばられた加藤機長ら三人を前に立てピストルをつきつけたままタラップを降りてきた。

犯人が代替機のDC8に乗り込んだ時DC8の内部に待機していた警官が、犯人にとびついて逮捕、犯人中岡達治(47)はアメリカでの生活がいやになり、キューバ行きを思いたったと言う。

さいわい乗っ取り事件はけが人もなく解決した。しかし乗っ取り防止対策にスキはなかったろうか。トンネル惨事は100%、国鉄のミスによるといわれている。

恐ろしい事故(事件)がどうして、こうも続々に起きるのだろうか。